

顧客
デューデリジエンス
スイート

アンチマネーロンダリング
ソリューション

リスクの対象範囲を拡大



不完全な顧客ビューがリスクを引き起こす

顧客デューデリジエンスプロセスが手作業、かつ、一貫性がなく、当該プロセスを経ても顧客やプロセスに潜むリスクの不完全な見通ししか得られない場合でも、金融機関各社は、現在の発展する規制を充足することが求められています。

顧客の複雑な口座開設申込手続きおよび継続的なデューデリジエンスのために最新のリスクスコアリング状況を更新し続けることが、顧客満足度を損なうと同時に、さらなる規制当局による検査、風評被害および制裁金の増加につながる可能性があります。

顧客デューデリジエンススイート

Actimize CDDスイートは、顧客リスクの再評価を含む、完全かつ一貫したライフサイクル評価を提供することで、リスク対象範囲を拡大します。KYC (Know-Your-Customer) アプリケーション・オンボーディング、継続的な顧客デューデリジエンス (CDD) およびエンハンスト・デューデリジエンス (EDD) プロセスの一環として、CDDスイートを使用することにより、金融機関各社は顧客関連リスクをシームレスに特定、管理、軽減することができます。

Actimize CDDスイートは、AMLプログラム全体の要素を統合することができます。これにより、金融機関各社には、顧客についての理解が確実に常に最新状態であることにご安心いただけます。

一貫性の確保

顧客リスクに影響を及ぼす情報の主観的な評価を排除すると同時に、KYCおよびCDDプログラムへの取り組みにおいて会社全体の一貫性およびコンプライアンスを達成します。自動化され、体系立てられた、プロアクティブな顧客評価を通じて、顧客に関する分析を改善し、規制上の問題を軽減します。

効率性の改善

ポジティブなカスタマーエクスペリエンスや、包括的かつ効率的なCDDおよびEDDプロセスをサポートするため、口座開設に関する意思決定を迅速化します。データをシームレスに簡素化する洗練された口座開設申込機能を備えた十分なデューデリジエンスを確保します。

質の向上

調査の質やリスク軽減プロセス全体を改善します。CDDスイートの各種モデルにフィードされるデータの更新および統合の絶えず続くループが、分析機能および調査説明を改善します。

日本における規制上の進展

日本はALM規制を大幅に変更しています。リスクベースのアプローチの採用に加えて、CDD規制の要件を大幅に増やしました。例えば、

- 最終受益者の特定
- PEPs(重要な公的地位を有する者:Politically Exposed Persons)のためのエンハンスド・デューディリジェンス
- 低リスク顧客のための簡素化されたデューディリジェンス
写真がないIDを提示した顧客についての追加チェック
- CDDが必要となる特別な状況
- 大幅に強化された初回および進行中のリスクスコアリング
- 意思決定の根拠となる文書
- 経営陣の関与および責任

NICE Actimize CDDスイートは、上記すべての要件に対応するだけでなく、それ以上の要件をも満たしています。本ソリューションは、日本およびその他のすべての規制に迅速に対応しています。

NICE Actimizeは、AMLソリューションにおける20年以上の経験を有し、日本の金融機関が新たな規制を順守できるように支援を行い、ツールおよびコンサルティング業務の提供を行ううえで有利な立場にあります。

コア・リスクレーティング・エンジン

顧客属性が変更され、製品が進化し、事業環境が変化するなか、顧客リスクを体系的に評価・再評価する目的で、そのまま利用できる多様なリスクファクターおよびユーザー定義のリスクファクターを活用します。

予兆的なモニタリング

違法な顧客リスクを特定し、リスクベースの定期的なレビュー、書類／認証の追跡および顧客プロファイルと不整合な活動の特定などのプロセスにおいて適切な手続きが確実に適用されるための積極的な監視モデルを利用するワークフローを稼働します。

柔軟な口座開設関連機能

インタラクティブかつ柔軟な面談プロセスを通じて、規制に対応する口座開設方針を実施します。ユーザーフレンドリーかつインタラクティブな一連のウェブベースの形式として、もしくは、既存の口座開設システムに接続するリアルタイムのウェブサービスを通じて提供されるため、ユーザーは一貫した全社的なプロセスを実現するデータ収集プロセスを簡単に自動化および標準化することが可能です。

ケースマネジメント

調査の作業負荷を効率的に管理し、指針となるタスクリスト、レビュー、表記法、エスカレーション、監査およびレポートなどのプロセスにおける各ステップを支援するために、自動化されたワークフロー、高度なケースマネジメント、統合されたリサーチツールを活用します。

NICE ACTIMIZEが選ばれる理由

金融犯罪に対する包括的なソリューションを提供

FOCUS(特化)

金融犯罪とコンプライアンスの問題に100%特化

COMPLETE(完全)

顧客ライフサイクル全体に取り組むために、標準パッケージ化された完全なAMLソリューションスイート

EXPERIENCE(経験)

450を超える当社の導入事例(日本における事例多数)に基づき、最初から滞りなく取り組むことが可能です

現地および規制に関する知識

当社社内のサブジェクト・マター・エキスパート(以下、「SME」)は規制当局の監視官や大手金融機関でマネーロンダリング防止担当責任者を務めた経験を有します。SMEは、定期的にJFSA、JAFIC、そのほか主要な金融サービス管轄区域の規制当局者と面談しています。当社SMEは、当社製品が、日本および世界各国のあらゆるAML規制への完全な対応を実現します。

NICE ACTIMIZEについて

NICE Actimize は金融犯罪、リスク、コンプライアンスに関するソリューションを提供する最大規模のプロバイダーで、地域金融機関およびグローバル金融機関をはじめ各国の規制当局向けに各種サービスを提供しています。業界 No.1 を常に維持している NICE Actimize の専門スタッフは、革新的な技術を活用して、金融犯罪を発見し、不正行為を防止し、そして法規制の順守を提供することで各種機関や消費者、投資家の財産を保護しています。当社は、支払詐欺やサイバー犯罪、各種制裁のモニタリング、市場の不正行為、顧客デューデリジェンス、インサイダー取引などの問題に対処するためのクロスチャネル不正行為防止、アンチマネーロンダリング検出、取引監視のリアルタイム・ソリューションを提供しています。

© Copyright 2018 Actimize Inc. All rights reserved.